

学校へいこう！ ～水海道小学校資料紹介～

水海道小学校で所蔵されている学校資料を展示・解説しています。

日時：2023年11月5日(日) 10時～15時
場所：茨城県立歴史館敷地内 旧水海道小学校本館

〒310-0034 茨城県水戸市緑町2-1-15

展示① 旧水海道市内の学校印について

水海道小学校「歴史の部屋」には、旧水海道市内の小中学校の学校印が所蔵されていました。現存する学校だけでなく、廃校になってしまった学校のものも残っており、本コーナーではこれらの学校印について紹介します。なぜ、水海道小学校に市内の学校印が集まっているのか。そして、電子化が進む昨今、今後の学校印の保存についても考察していきます。

展示② 戦前～戦中の資料

旧水海道小学校には、戦前や戦中の社会の様子が分かる、貴重な資料が多く所蔵されています。戦地にいる兵士の方へ向けた手紙。その文章は、国に奉公する兵士の方への激励と国を守るという子供ながらの強い意志が書かれていますがその文章からは心強さと同時に、どこか寂しさも感じられます。その他にも多くの資料がみなさんをお待ちしています。みなさんも私たちと一緒に歴史を感じる旅に出てみませんか。

展示③ 戦後の資料

水海道小学校には、戦後の人々の気持ちや生活の様子を読み取ることができる資料が残されています。今回はその中から、終戦一年後に書かれた小学生の日記と、児童が戦争体験者へのインタビューをまとめた戦争体験記を取り上げて展示・解説いたします。日記の筆者の心境、戦時中の児童や教師の姿を知れば、戦争がいかに悲惨だったかを再認識できるでしょう。戦争が遠いものではなくなくなってしまった今こそ、私たちと一緒に歴史資料に触れ、学んでみませんか。

展示④ 水海道小学校の未来へ 史料を残す取り組み

学校や地域の貴重な史料たちは保存しなければ失われてしまいます。水海道小学校では「歴史の部屋」の設立を初めとした史料を未来へ残す取り組みが行われてきました。今回は「歴史の部屋」設立当時の史料を紐解き、その素晴らしい取り組みと熱意を紹介します。

展示⑤ 校歌について

校歌、それは学校の象徴とも言えるもので、歌詞には「学校から見える風景」「理想とする姿」などが織り込まれ、作曲にあたっては様々な思いや意図が込められているように感じます。水海道小学校では、昭和28年に校歌が改められており、その時々時代の背景や校風などに合わせて校歌が歌い継がれているということなのでしょう。今回の調査では、「前」校歌が制定される時にやり取りされていた草案などが見つかっています。歴史ある水海道小学校の「校歌」に目を向け、歴史を辿ってみませんか。

★展示の案内・解説開始時間
10時～, 11時～, 13時～, 14時～

茨城大学院生が
解説します！
ぜひ聞きに来てね！



この展示企画は、
茨城大学教職大学院授業
「教材開発実習」で行った
ものです。

茨城県立歴史館
URL： <https://rekishikan-ibk.jp/>
茨城大学大学院教育学研究科
URL： <http://www.ppedu.ibaraki.ac.jp/>

